

地震による家屋の倒壊から命を守る プロジェクト「TOUKAI-O」

問合せ先 建設課都市住宅係 ☎22219

木造住宅の耐震化

大規模地震による家屋の倒壊から命を守るため、木造住宅の耐震化をしましょう

対象

昭和56年5月31日以前に建築（着工）した木造住宅（戸建住宅・長屋・共同住宅）が対象です。耐震診断、補強計画作成、補強工事までのそれぞれの行為で補助金等が受けられます。詳細はお気軽にお問い合わせください。



無料診断

市から派遣する耐震診断補強士が耐震診断を実施します。診断費用は助成により無料です。

補強計画作成

耐震診断の結果、耐震性のない建物についての補強計画作成し、費用の一部を助成します。

【補助金額】

- 一般世帯 96,000円
- 高齢者（65歳以上）のみの世帯 144,000円

耐震補強工事（※）

補強計画に基づき、耐震補強工事を実施し、費用の一部を助成します。

【補助金額】

- 一般世帯 300,000円
- 高齢者（65歳以上）のみの世帯 500,000円

※耐震補強工事については、工事のPRをする住宅は上記金額に300,000円の上乗せ加算があります。（平成29年度末までの時限措置）



「命の道」

平成29年6月発行

伊豆縦貫自動車道だより

伊豆縦貫自動車道天城峠区間のルート帯案が発表されました。

3月27日に開催された中部地方小委員会において、伊豆縦貫自動車道天城峠区間（伊豆市湯ヶ島～河津町梨本）の3つのルート帯案が国土交通省から提示されました。今後はそれぞれの案について、伊豆地域の市町や沿線周辺の住民の皆さまへの意見聴取が行われ、一つのルート帯案に絞り込まれる見通しです。



伊豆縦貫自動車道に関するご意見・ご質問等は
建設課伊豆縦貫道係 ☎22219
伊豆縦貫自動車道下田推進室 ☎380445

涵養源：地下水の供給元
遮断層：地下水の流れを遮断している層（地下水の流出を防ぐ働きをする）
※3案とも天城峠の水源地等への影響に配慮したルートです。

6月は土砂災害防止月間です

梅雨の時期は、雨が多く降るために土砂災害が発生しやすくなります。



平成3年落合地区の被害

そのため、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め、市と県では市内の急傾斜地のパトロールを実施するなど、様々な取組を実施しています。皆さまもこの機会に、土砂災害について考えてみてはいかがでしょうか。

「土砂災害防止法説明会」を開催します

土砂災害防止法に基づく区域指定のお知らせと、その法

オリーブのまちづくり推進事業 始動します

「オリーブのまちづくり」シンポジウム開催のお知らせ

市では、平成29年度の新規事業として「オリーブのまちづくり」推進事業を開始します。この事業は、耕作放棄地等を活用した新たな農作物としてオリーブを普及することによって農業生産の振興を図るとともに、6次産業化による下田市の新たな特産品づくりを目指すものです。またオリーブの持つ多様な効用を活かして、食生活への定着や健康増進など多面的な普及も目指しています。

この事業のスタートにあたり、市民の皆さまと一緒に、オリーブの歴史や特性、栽培や利用の方法などを学び、オリーブの持つ幅広い可能性について考え、今後の事業推進に向けた機運の醸成を図ることを目的に、下記により「オリーブのまちづくり」シンポジウムを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。



- 開催日 7月2日（日）
- 時間 13時～15時
- 場所 市民文化会館小ホール（定員150名）
- 参加費 無料
- ※公共交通機関をご利用ください。
- 内容
 - ①オリーブのまちづくり推進事業について
 - ②専門家による基調講演
 - ③下田市における取組紹介
 ※内容は予定のため、変更となる場合もあります。
- ※オリーブ加工品の試食も予定しています。

問合せ先 産業振興課産業振興係 ☎223914

- この法律では、土砂災害の恐れのある箇所を「土砂災害（特別）警戒区域」に指定して、警戒避難体制の整備などソフト対策を推進し、住民の安全を守ることを目的としています。
- 日時・場所
- ※時間はいずれも19時より
 - （朝日地区） 7月3日（月） 朝日公民館
 - （浜崎地区） 7月5日（水） 柿崎公民館
 - （下田地区） 7月6日（木） 敷根集会所（元計算センター）
 - （稲生沢地区） 7月7日（金） 上大沢集会所
 - （稲梓地区） 7月10日（月） 稲梓基幹集落センター
- ※白浜地区は、新規の指定区域が無いので、今回の説明会は行いません。
- 問合せ先 法律について 土木事務所企画検査課 ☎22113
会場について 建設課土木管理係 ☎22219